

パブリックコメント手続の実施結果について

下記の案件について、市民の意見を募集するパブリックコメント手続を行なったところ、次のとおりご意見をいただき、ご意見に対する結果（意見の概要と市の考え方）をまとめましたので、お知らせします。（なお、意見募集案件以外のご意見は公表いたしません。）

◆ パブリックコメント手続の実施

対象案件	富良野市ICT利活用推進計画（案）について
意見募集期間	令和3年2月1日 から 令和3年2月22日 まで
担当部署（問合せ先）	総務部 スマートシティ戦略室 （電話 0167-39-2305）
意見提出件数	意見提出者数 <u> 2 </u> 人 （個人 2人 ・ 法人 <u> </u> ）
	意見提出件数 <u> 15 </u> 件

◆ パブリックコメント手続の結果（市民意見提出手続の結果）

提出のあった意見の概要	市の考え方 （原案を修正したときは修正内容）
<ul style="list-style-type: none"> デジタルが苦手な方も取り残さない工夫が必要。⇒情報弱者にしてしまう事がないようにわかりやすく、そしてワクワクする方法にする。 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル社会においても、アナログ的なことの大切さを見極めながら、目的に応じてICTを活用していくことが大切です。 デジタルが苦手な方に対するスマホ教室やLINE登録教室なども検討してまいります。
<ul style="list-style-type: none"> 「電磁波過敏症」や、様々な被害が世界中で実際に報告されている。⇒医療、介護、教育、居住地域の近くになど、「5G」アンテナと「電磁波」被害が出ると予測されるものの建設をしない合理的配慮のお願い。よく知られていない病気の方にも人権を！「知らない」を「無いこと」にしない。 	<ul style="list-style-type: none"> 富良野市では、まだ、5G基地局の設置はされておりませんが、全国的な整備による被害の状況が顕著に現れる場合、通信事業者に対して対策を講じる申し入れが必要と考えております。
<ul style="list-style-type: none"> 個人情報漏洩防止、サイバーテロからの保護などセキュリティの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> サイバーセキュリティ基本法に基づく適切な情報システムの運用体制の確保とともに、個人情報の保護に関する法律に基づき、適切なデータの公開、運用を図ります。
<ul style="list-style-type: none"> スマホ、ネット依存も便利さのウラ側に付きものなので、「デジタルデトックス」の事も市民へ提案する。デジタルの能動的・主体的な使い方、リフレッシュに富良野の大自然を活用など（カル・ニューポート著/デジタル・ミニマリスト/早川書房：参考になる本です） 	<ul style="list-style-type: none"> デジタルデトックスとは、一定期間スマホやパソコンとの距離を置くことでストレスを軽減し、現実世界でのコミュニケーションや、自然とのつながりにフォーカスする取り組みです。 より健全にデジタルと付き合いしていくために必要な取り組みと考えております。

<ul style="list-style-type: none"> ・WILLER株式会社とは、ネット上のクチコミではあまり良い評価ではない（会社評価24人中平均星3.07個：Openworkなど）不安などで安心な点を説明などいただきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・富良野市とWILLER(株)は、昨年7月、新たな交通サービスについて話し合うための覚書を結びました。WILLER(株)は釧網本線の活性化に向けて道東地域で新たな交通サービスについて実証実験を行った実績がある会社です。
<ul style="list-style-type: none"> ・12ページ：人口は2020年の市役所実数で表示要 	<ul style="list-style-type: none"> ・12ページ2020年の人口は、国立社会保障・人口問題研究所が2015年の国勢調査の結果を基準に推計したものを表記しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・13ページ：H28から観光統計が異常、国別抜が多い現状理解せずに計画する意味無し 	<ul style="list-style-type: none"> ・13ページの国別グラフは、外国人宿泊延数上位5つの国を抜粋して表記しております。
<ul style="list-style-type: none"> ・13ページ：テンセント10周年多言語発表で「6割の富良野商店飲食店がWeChatペイ支払い可能だ」と10億人超の中華系に届いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度は、外国人観光客に旅行しやすい環境を整えるため、市内におけるキャッシュレス決済（WeChatペイ）の普及を進めました。
<ul style="list-style-type: none"> ・14ページ：2019年以降ただの一度もHP、fbでふらの観光協会が「富良野市公式サイト」各社のミニプログラム、越境EC、リフト券事前購入、バスルートICT案内、メイドインフラノや植物図鑑、毎週更新の動画によるふらの紹介を発信していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体に対するご意見のため、市としての回答は控えさせていただきます。
<ul style="list-style-type: none"> ・14ページ：ふらの観光協会へ予算措置を中国向け出資しているなら、一切使わないで目的外に使われているので削除すべき。R2年度の総会資料に「中国向け動画配信協力」は無い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体に対する補助金は、市費補助金交付規則に基づき、申請書類の審査、補助金額の査定、実績報告を受理して取り扱っております。
<ul style="list-style-type: none"> ・17ページ：LINEは韓国に、WeChatは中国に個人情報抜かれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ではLINE公式アカウント取得による情報配信を予定しておりますが、市民の皆様にはSNSのメリット・デメリット踏まえて活用していただきたいと考えております。
<ul style="list-style-type: none"> ・18ページ：EPICパスは白馬・ルスツで導入済、写真データ送信アプリはそのサービスの一部 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年に策定した「ふらのビジョン2030」から引用しております。
<ul style="list-style-type: none"> ・19ページ：テンセントと協力してデジタル化モデルとなれる。貴市でテンセントの技術を導入し先進地に最短距離に居る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テンセント社との連携・協力を進めながら、外国人観光客に魅力を高める観光サービスの創出を図ってまいります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ふらのジャム等が中国国内で購入可能、メイドインフラノ商品から輸出促進すべき。日本中にWeChatを拡め続けていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として承ります。
<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル推進に例えば過去市役所公式HPに上がったデータをクラウド化しダウンロードできるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページは令和3年度全面リニューアルを予定しており、保有するデータのオープンデータ化を検討してまいります。

広報紙 5 月号への掲載

市のホームページへの掲載（掲載日 3 月 26 日）

行政情報コーナー・各支所・文化会館・図書館への供覧・配布（ ____月 ____日）